



平成31年1月18日

道内初！紋別港が「ポート・オブ・ザ・イヤー2018」を受賞

～全国の港の中で最も「みなとの元気」を高めた港に～

公益社団法人 日本港湾協会では、情報誌「港湾」の読者からの投票により、全国およそ1000の港の中から、みなとまちづくり等の活動でみなとに関する話題づくりに、その年で最も優れた港湾を「ポート・オブ・ザ・イヤー」として顕彰しています。この度、道内の港湾として初めて「紋別港」が「ポート・オブ・ザ・イヤー2018」を受賞しました。

紋別港の受賞理由としては、港湾協力団体（みなとオアシスもんべつ）や地域住民が一体となった「ウォーターフロントフェスティバル」や「もんべつ流水まつり」等を通じて、みなとの賑わいづくりに積極的に取り組んでいること、昨年8月に「第11回みなとオアシスSea級グルメ全国大会 in もんべつ」を開催し地域の活性化に大きな成果をあげたこと、紋別港を含む北海道内6港が連携して策定した「農水産物輸出促進計画」が全国で初めて国土交通省の認定を受け、平成30年度から網走開発建設部が屋根付き岸壁の整備に着手し、北海道の農水産物の輸出拡大に貢献していること等が挙げられます（別紙参照）。

この受賞により、紋別港や紋別市の認知度が向上し、「みなとの元気」とともに地域の発展につながることを期待されます。

「ポート・オブ・ザ・イヤー2018」の表彰式は下記のとおり開催されます。表彰式の状況については、後日お知らせします。

記

1. 日 時：1月23日（水）18：00～
2. 場 所：ANAインターコンチネンタルホテル東京（東京都）
3. 出席予定者：宮川良一紋別市長（港湾管理者）

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部

築港課 上席築港専門官 小松 勝久 電話 090-5953-2867（携帯）

紋別港湾事務所 工務課長 伊東 敦史 電話 090-3395-3121（携帯）

網走開発建設部HP <http://www.hkd.mlit.go.jp/ab/>

紋別市 建設部港湾課 課長 岩井 智広 電話 0158-24-2828



「みなとオアシスもんべつ」のイベント

別紙



●ウォーターフロント
フェスティバル
(8月)

●もんべつ流水まつり (2月)



●もんべつ海産まつり
(12月)

みなとオアシスもんべつの取組

港湾協力団体であるみなとオアシスもんべつでは、港からの地域活性化を目的に「遊びたガリヤフェスティバル」への参加や「ウォーターフロントフェスティバル」「防波堤イルミネーション」等の事業を実施。港への誘客、景観向上に寄与している。



みなとの植栽活動 参加



遊びたガリヤフェスティバル



イルミネーション点灯式(流水まつり)

第11回みなとオアシスSea級グルメ全国大会inもんべつ

第11回 みなとオアシス
Sea級グルメ
全国大会inもんべつ 入場無料

とき 平成30年 8月 25日 26日 25日 26日 10:00~16:00 9:00~16:00 紋別市海洋公園

全国から20のSea級グルメが出品!! みなさまの投票によりグランプリが決定します!!

ほっつきカレー (北海道) みなとオアシス苫小牧	ヤマト唐うどん(冷やし) (北海道) みなとオアシス函館	栗谷の塩ホタテラーメン (北海道) みなとオアシスわががほ	ホタテみそ焼きうどん (北海道) みなとオアシスもんべつ	限定ちゃんぽん (北海道) みなとオアシス網走
いかめし (北海道) みなとオアシス函館	元祖 利尻タコカツ丼 (北海道) みなとオアシス利尻大島	真鍋焼き (伊予県) みなとオアシスあまご	北限海女のうにご飯 (伊予県) もんべつ/あまご/みなとオアシス	社旗なごもラーメン (新潟県) みなとオアシス佐和田
魚津パイ飯 (富山県) みなとオアシス魚津	鳥バーガー (富山県) みなとオアシスあまご/魚津	散策産甘海苔巻餅 (徳島県) みなとオアシス散策	ガマゴリラどん (徳島県) みなとオアシスガマゴり	伊勢志摩おさくらどん (三重県) みなとオアシス志摩
焼肉のじがもち(チーズ) (徳島県) みなとオアシス徳島	多摩のみ焼き (徳島県) みなとオアシス徳島	じゃこカツ (徳島県) みなとオアシス徳島	オープン参加	投票対象外

※メニューは都合により変更となる場合があります。



みなとオアシスもんべつ
「ホタテみそ焼きうどん」が
北海道初のグランプリを受賞

●みなとオアシスSea級グルメ 全国大会inもんべつ

- ・平成30年8月25日～26日 開催
- ・全国各地のみなとオアシスから自慢のSea級グルメが一堂に集結。本大会では18団体が出品し、No.1を競った。
- ・悪天候に見舞われる場面もあったが、2日間で約1万人を動員。売り切れとなる店舗も続出し、盛況のうちに終了した。

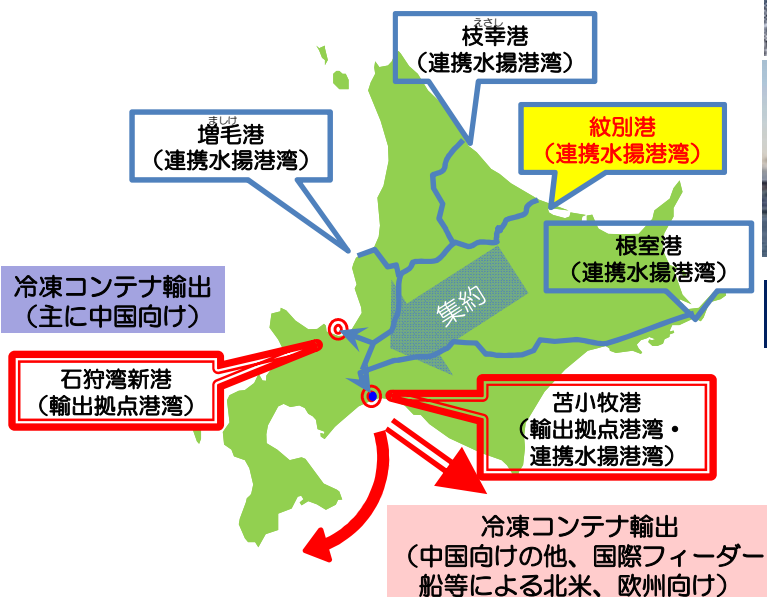


水産業の輸出力強化に資する屋根付き岸壁整備(紋別港)

- 平成29年度に紋別港を含む道内6港湾管理者らが策定した「農水産物輸出促進計画」が、国土交通省より全国で初めて認定を受けた。
- 紋別港の水産物の生産額は約80億円(平成28年度)であり、地域経済を支える重要な役割を果たしている。特に、約42億円の全国有数の生産額を誇るホタテの更なる輸出促進を図るため、品質・衛生管理に資する屋根付き岸壁を整備中(平成30年代前半完成予定)。
- 紋別市内において、2社3施設がEU・HACCPを取得済みであり、更に2施設の認定を予定するなど、水産物の輸出促進に向けた地域一丸となった積極的な取組が進められている。

輸出促進計画の概要

北海道からの農水産品輸出額
2025年までに1,500億円を目指す



事業概要



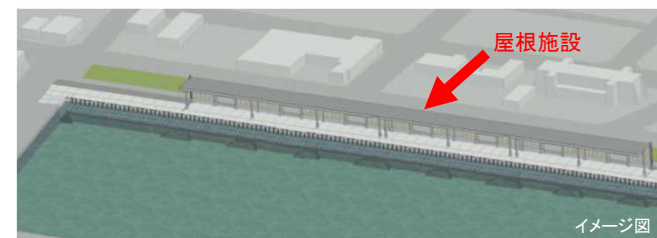
【現状の課題】
野天での荷役作業による直射日光
雨や鳥の糞害による品質低下等



紋別市の民間水産加工工場(ホタテ)
(対EU輸出水産食品取扱認定施設)

屋根付き岸壁の整備効果

- 水産品の品質確保
- 船舶係留の安全性が向上
- 暴風寒冷下の就労環境が改善



高品質な水産品の効率的な流通体制の確保により
水産品の輸出拡大に貢献